



sco Aironet デュアルバンド全方向性アンテナ (AIR-ANT2547V-N)

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 (www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

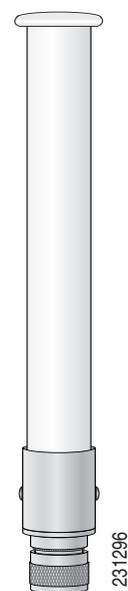
このマニュアルでは、Cisco Aironet AIR-ANT2547V-N デュアルバンド全方向性アンテナについて説明し、その取り付け方法について説明します。このアンテナは、2.4 GHz および 5 GHz の周波数帯域で動作する無線を持つ、Cisco Aironet 屋外アクセス ポイント (以降「アクセス ポイント」と呼びます) による屋外での使用向けに設計されています。

このマニュアルには、次の情報が記載されています。

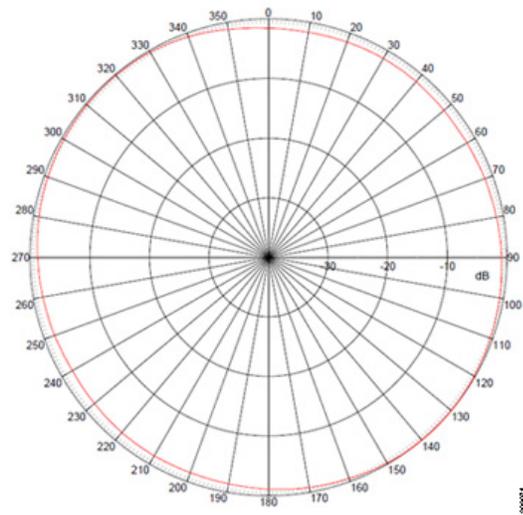
- 「技術仕様」 (P.2)
- 「システム要件」 (P.4)
- 「安全上の注意」 (P.4)
- 「取り付け時の注意事項」 (P.5)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.6)

技術仕様

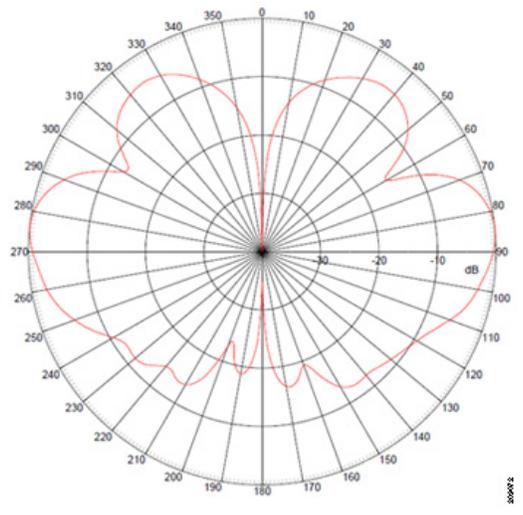
アンテナ タイプ	全方向性共線アレイ
動作周波数範囲	2400 ~ 2483 MHz、 5150 ~ 5875 MHz
2:1 VSWR 帯域幅	2400 ~ 2483 MHz、 5150 ~ 5875 MHz
公称入力インピーダンス	50 Ω
ゲイン (2400 ~ 2483 MHz)	4-dBi
ゲイン (5250 ~ 5875 MHz)	7-dBi
偏波	線形
E プレーン 3 dB ビーム幅	2.4 GHz では 30 °、 5 GHz では 14 °
H プレーン 3 dB 帯域幅	全方向性
長さ	11.1 インチ (28.2 cm)
直径	1.25 インチ (3.17 cm)
重量	6.0 オンス (170.0 g)
コネクタ タイプ	N オス型
動作温度	-22 °F ~ 185 °F (-40 °C ~ 85 °C)
耐風等級	100 mph (161 kph) 動作中 165 mph (265 kph) 存続



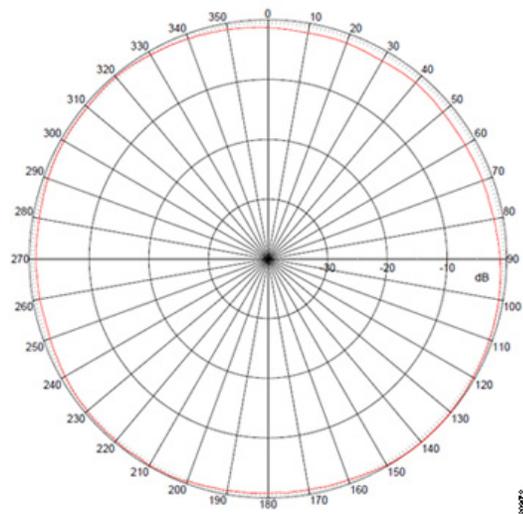
水平面内放射パターン (2.4 GHz)



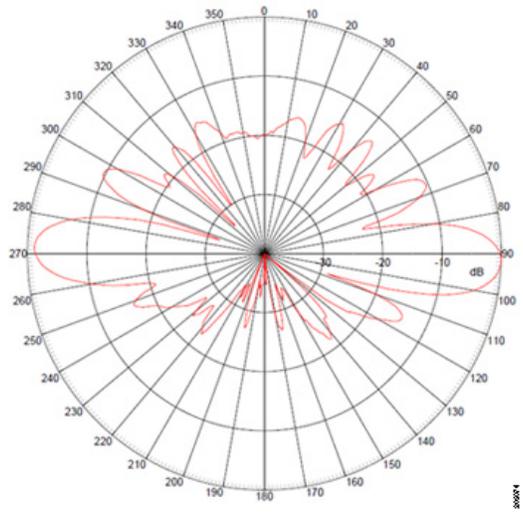
垂直面内放射パターン (2.4 GHz)



水平面内放射パターン (5 GHz)



垂直面内放射パターン (5 GHz)



システム要件

このアンテナは、Cisco Aironet 屋外アクセス ポイントで使用するために設計されています。このアンテナは、Cisco Aironet 1550 シリーズ屋外アクセス ポイントでの使用を想定して設計されています。

安全上の注意



警告

送電線またはその他の電灯/電力回線に近い場所や、これらの回線に接触する可能性のある場所に、アンテナを設置しないでください。アンテナを設置するときには、死傷事故のおそれがあるので、これらの回線に絶対に接触しないよう十分に注意する必要があります。アンテナの適切な設置およびアース接続の手順については、国および地域の規定を参照してください（たとえば、NFPA 70、National Electrical Code, Article 810（米国）。Canadian Electrical Code, Section 54（カナダ））。ステートメント 280

安全を確保するため、ここに記載する安全に関する注意事項を読み、その指示に従ってください。

1. アンテナを取り付ける前に、取り付けようとしているアンテナのサイズと種類に適した取り付け方法について、シスコ代理店に問い合わせてください。
2. 手伝ってくれる人を見つけます。アンテナの設置は、2 人で行う作業になる場合がよくあります。
3. 安全性とパフォーマンスを念頭に置いて、取り付け場所を決定します。電力線と電話回線は類似していることに注意してください。どのような架空線であっても、感電事故の危険性があると見なすようにします。
4. 電力会社にお問い合わせください。計画の内容を伝え、提案する設置方法の概要を見てもらうように依頼します。
5. 取り付けを開始する前に、取り付け手順を綿密に計画します。設置に関係する各担当者はそれぞれ特定のタスクを受け持ち、実行する内容とタイミングを認識している必要があります。1 人の作業員が作業の責任者となって指示を出し、トラブルの兆候がないかをモニタします。
6. アンテナの設置時には、次のガイドラインに従ってください。
 - a. 金属製のはしごを使用しない。
 - b. 雨の日や風の強い日には作業しない。
 - c. 適切な衣服を着用する。靴底とかかと部分がゴム製の靴、ゴム製の手袋、および長袖のシャツまたはジャケットを着用する。
7. 組み立て部品が落下しかけた場合は、その場所から離れ、部品をそのまま落としてください。アンテナ、マスト、ケーブル、金属製の支線は、すべてが電流を非常によく通すため、これらの部品のいずれかが電力線にわずかに触れただけでも、アンテナと設置者を經由する電気回路が形成されます。
8. アンテナ システムの一部が電力線に接触した場合は、その部分に触ったり自分で取り除こうとしたりしないでください。地域の電力会社にお問い合わせ、安全に取り除いてもらいます。
9. 電力線で事故が発生した場合は、すぐに有資格の緊急救助組織に連絡してください。

取り付け時の注意事項

このアンテナは、アクセス ポイントの専用アンテナ ポートに接続するように設計されています。アンテナの設置には、特殊な工具は必要ありません。

このアンテナは、幅広い屋外環境に対する耐久性があります。したがって、ケーブルまたはアンテナに防水のための用具を使用することは推奨しません。このような用具を使用することで、重要な水抜き穴が塞がる可能性があります。2つの水抜き穴がアンテナ ベースにあります。

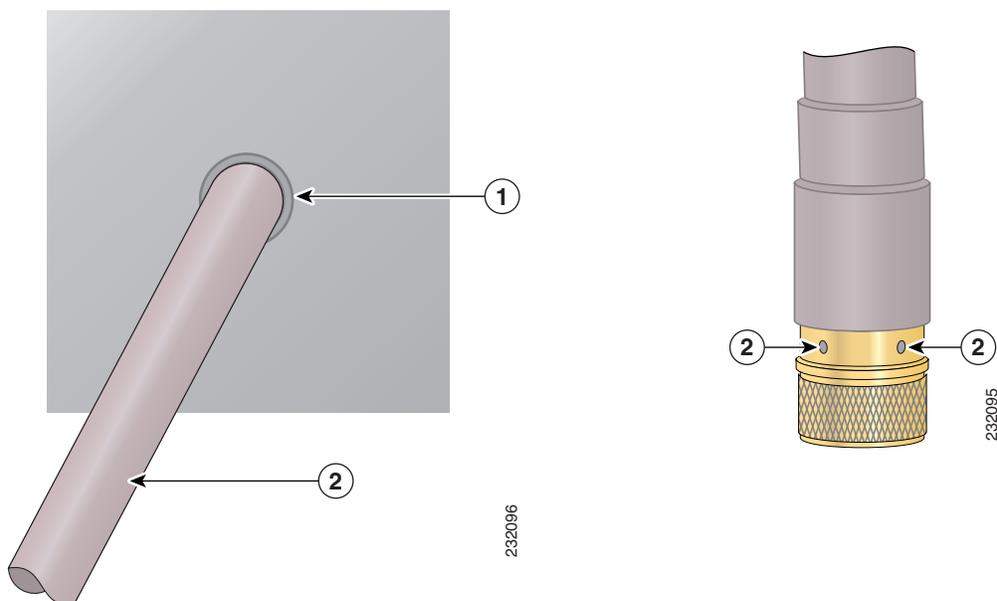
3つの水抜き穴が、アンテナ上部のキャップの下にあります。これらの穴は、アンテナが地面に向かうようにキャップに設置されている場合に、正しく排水できます。



(注) キャップに損傷がないことを確認します。

図 1 に、アンテナ ベースとアンテナ キャップの下の両方の水抜き穴の位置を示します。

図 1 アンテナの水抜き穴の場所



1	キャップの下にあるアンテナの水抜き穴	2	ベースにあるアンテナの水抜き穴
---	--------------------	---	-----------------

取り付け場所の選択

このアンテナは全方向性ブロードキャストパターンを作成よう設計されています。このパターンを実現するには、放射素子側に障害物がないようにしてアクセス ポイントを取り付ける必要があります。取り付け場所が建物や塔がある側の場合、アンテナ パターンは建物や塔の側で低下します。

通常、アンテナが地面から離れるほど、パフォーマンスは向上します。アンテナを屋根から約 5 ~ 10 フィート (1.5 ~ 3 m) 離し、電源コードや干渉物から遠ざけて設置します。

必要な工具と備品

アクセス ポイントにアンテナを取り付けるために工具は必要ありません。ただし、アンテナ ポート カバーを取り外すために、3/4 インチ (19 mm) の開放端または組み合わせレンチ (または調整レンチ) が必要になることがあります。

アクセス ポイントを取り付けるために必要な工具については、適切なアクセス ポイントのマニュアルを参照してください。

アンテナの取り付け

アクセス ポイントにアンテナを接続するには、次の手順に従ってください。

-
- ステップ 1** 必要に応じて、アンテナ ポート カバーを取り外します。
 - ステップ 2** 適切なアンテナ ポートにアンテナの N コネクタの位置を合わせます。
 - ステップ 3** アンテナをゆっくとポートに押し込みます。
 - ステップ 4** アンテナを手で締めます。
-

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先:シスコ コンタクトセンター

0120-092-255(フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>